



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき かつとし 俊一

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2008年4月6日 No.613

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>

品川区の
「高橋区」建設
お騒がせください



長期計画は福祉第一に

「基本構想」は国際都市・観光が全面

品川区基本構想

第2章 基本構想を貫く3つの理念

あるべき品川区の実現に向けて――

品川区を取り巻く社会経済環境は、今後これまで以上のスピードで変化し続けて行くものと思われまふ。したがって、将来のあるべき品川区を実現するためには、こうした変動の時代を貫く区政の基本理念をしっかりと堅持することが、より一層重要になってきます。

もとより品川区は、区政の基本的な重点施策である福祉や防災、健康づくりや教育などの水準をさらに向上させるために全力を挙げてまいります。そのことを前提にしようえ、ここでは3つの理念を掲げて、品川区の向かうべき基本的な方向を示すこととします。

1. 暮らしが息づく国際都市、品川区をつくる

品川区は、古くから都心に隣接した工業のまちとして、また、これと密接に関連した近隣型商業のまちとして発展してきました。さらに住宅地としても、

1. 暮らしが息づく国際都市、品川区をつくる

品川区は、古くから都心に隣接した工業のまちとして、また、これと密接に関連した近隣型商業のまちとして発展してきました。さらに住宅地としても、その高い利便性ゆえに、多くの人の住まうところとなりました。近年では、羽田空港の国際化や新幹線の品川駅開業のほかにも、臨海高速鉄道の開通、目黒線と南北線・三日線の相互乗り入れ、武蔵小山駅への急行停車、品川・大崎地

基本構想 3つの理念

- ① 国際都市品川
- ② 伝統と文化
- ③ 区民との協働

人間尊重の文言や福祉の方向・目標がありません。



3月27日の品川区議会本会議で「品川区基本構想」が可決。今後、基本構想の具体化となる「第4次長期計画」策定へ議論が始まります。日本共産党は、くらしと営業を支援し区民の願いに沿った計画になるよう奮闘します。

品川区の基本構想はこれまで76年(多賀区長)と88年(高橋区長)の2回策定。目的に「人間尊重」、「区民一人ひとりの生命と健康を守り、安全・快適・豊かな生活を送る」を掲げました。

しかし、実態はどうか―大崎・五反田など大規模開発Ⅱ巨大ビルづくりで工場と住民を追い出し製造業を衰退、大型店誘致で商店は減少しシャッター通りが増大しました。600億円超もの貯金の一方で特養老人ホームは増設せず、ファミリー世代を呼び込みながら保育園に入れない事態を拡大しました。

「人間尊重」といいながらこれが実態です。「国際都市」、「都市型観光」を全面に掲げる新しい基本構想で、ますます福祉がそっちのけになってしまうのではない心配です。

基本構想へのアンケート結果

品川区が基本構想策定に先立って実施したアンケート調査の結果です。くらし・福祉が区民の願いです。

1. 高齢者福祉	28.8%	15. 再開発地域整備	6.3%
2. 防災対策	28.0%	16. 都市景観	6.2%
3. 保健・医療・健康	25.7%	17. 障害者福祉	5.7%
4. 環境問題	23.3%	18. 中小商工業対策	5.1%
5. 安全な市街地整備	21.8%	19. 一人親家庭福祉	3.7%
6. 生活安全	21.4%	20. 社会参加促進	3.3%
7. 子育て支援	17.3%	21. 平和・国際化	2.1%
8. 学校教育	11.3%	22. 地域情報化	2.0%
9. 公園・緑化	10.9%	23. 消費者問題	1.5%
10. 文化・スポーツ	10.6%	24. 観光	1.3%
11. 低所得者福祉	10.5%	25. 人権・共同参画	1.0%
12. 都市基盤整備	10.3%		
13. 住宅対策	8.4%		
14. 交通安全対策	7.9%		



基本構想には「人間尊重」、
「基本的人権の尊重」の文言が消
え、その代わりに第一に掲げら
れたのが「国際都市品川」、「都
市型観光」。基本構想作成のた
め品川区が作成した資料でも
「外客の増加と連携した受け入
れ態勢整備の構築が求められる」
とのべています。

一方、東京都石原知事は、オ
リンピックをテコに3環状道路
をはじめ8兆5千億円超の大規
模開発の推進と、「世界の人々
が憧れ、訪れるTOKYO」を
目標に、東京を訪れる外国人旅
行者を10年後に1千万人へ倍増
させるため臨海部に都市型リゾ
ー ト建設を促進する計画です。品

川の基本構想は「国際都市」、
「都市型観光」を第一に掲げてお
り、まるで石原計画の品川版で

す。これで、区民の願いに応え
られるのでしょうか。

区民要望トップが「高齢者福祉」なのに

高齢者・低所得者福祉は予算削減とは!?

左上是品川区が基本構想策定
のために実施した区民アンケー
トの結果です。くらし・福祉の
要望が高くなっています。

濱野区長は「区民のくらしや
福祉を軽視する政策は行ってい
ない」とのべますが、高額利用
料の有料老人ホームは建設する
が特養老人ホームは入所待機者
が450名を超えても増設しな
い、再開発の高級マンション建
設に税金を投入して支援するが
低所得者向け区営住宅増設は拒
否——こうしたやり方に説明が
つきません。

しかし、基本構想は「福祉は
前提」というものの福祉の方向・
目標はなし。「福祉のまちをつ
くることは、ひとり行政のみの
努力で達成できない」として行
政の責任を地域の助け合い・支
えあいに転化。区作成の資料で
は不況・不安定雇用による所得
の低下や保護世帯増と高齢化に
よる福祉・社会保障費の増大を
懸念材料だと強調、高齢者関係
と児童・家族関係の給付比率見
直しの必要性和「行政改革」を強
調しています。これでは高齢者
福祉、低所得者福祉は予算削減、
後退の方向です。

日本共産党は第4次長期計画
が福祉・くらし応援の計画にな
るようがんばります。みなさん
のご要望をお寄せください。

無料
法律相談

4月18日(金) Pm 6:30



みやざき克俊事務所